

約340キロを徒歩で点検します

東北地方太平洋沖地震から4年が経過し、復旧事業の展開により、一定の堤防機能は確保されておりますが、これからの台風による洪水に備え、河川管理施設の監視強化が重要となっております。

そのため、当事務所が管理する5河川、延長約340kmの堤防を徒歩による目視点検します。

昨年度に引き続き防災エキスパートに参加いただく予定です。

国土交通省北上川下流河川事務所が管理する河川は、北上川（宮城県内）、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川の5河川、管理総延長は210.5kmとなっております。

■実施期間（予定）

実施期間は、8月18日（火）から10月下旬での予定ですが、堤防除草終了次第、順次点検を開始することや、気象状況等から、期間を変更する場合があります。

飯野川出張所管内（北上川・旧北上川）：8月18日（火）～10月中旬

米谷出張所管内（北上川）：8月27日（木）～9月下旬

涌谷出張所管内（旧北上川・江合川）9月中旬～10月下旬

大崎出張所管内（江合川・鳴瀬川）9月中旬～10月下旬

鹿島台出張所管内（鳴瀬川・吉田川）9月下旬～10月下旬

鳴瀬出張所管内（鳴瀬川・吉田川）9月下旬～10月下旬

■取材可能日（別紙参照）

8月21日（金）10時に福地水門（別紙参照）へお集まり下さい。

飯野川1班 区間：右岸 福地水門～10.4k（別紙参照）

■実施期間及びイメージ（別紙参照）

職員2人と維持業者2人の4人1組で約10kmを徒歩で目視により堤防を点検します。

■参加人数

延べ134人（職員68人、業者66人の予定）

他、防災エキスパートが参加予定

※防災エキスパートとは・・・

防災の技術や知識や経験を有する方々の呼称です。

災害時に公共土木施設、地すべり等の被災状況把握や地域の災害対策活動にボランティアで参加しています。

その方々が、より迅速かつ効果的な復旧活動を実施できるように、「防災エキスパート制度」が平成8年度に創設されました。

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>】

※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ



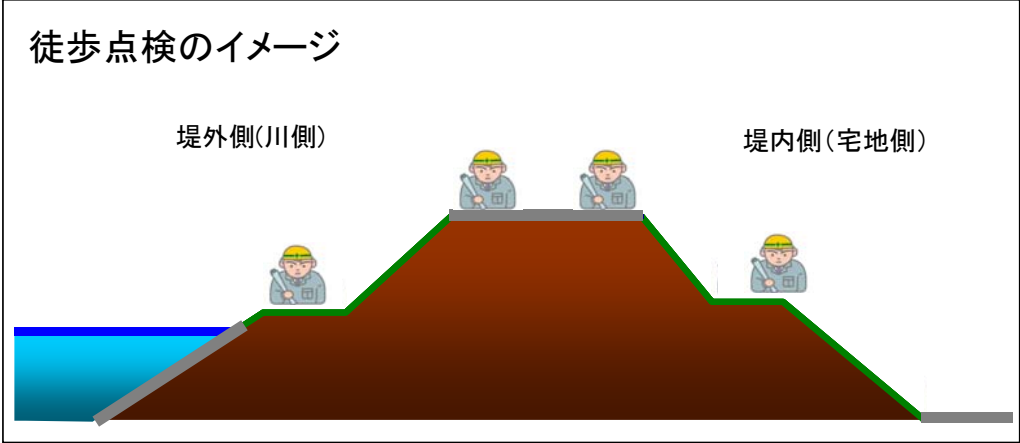
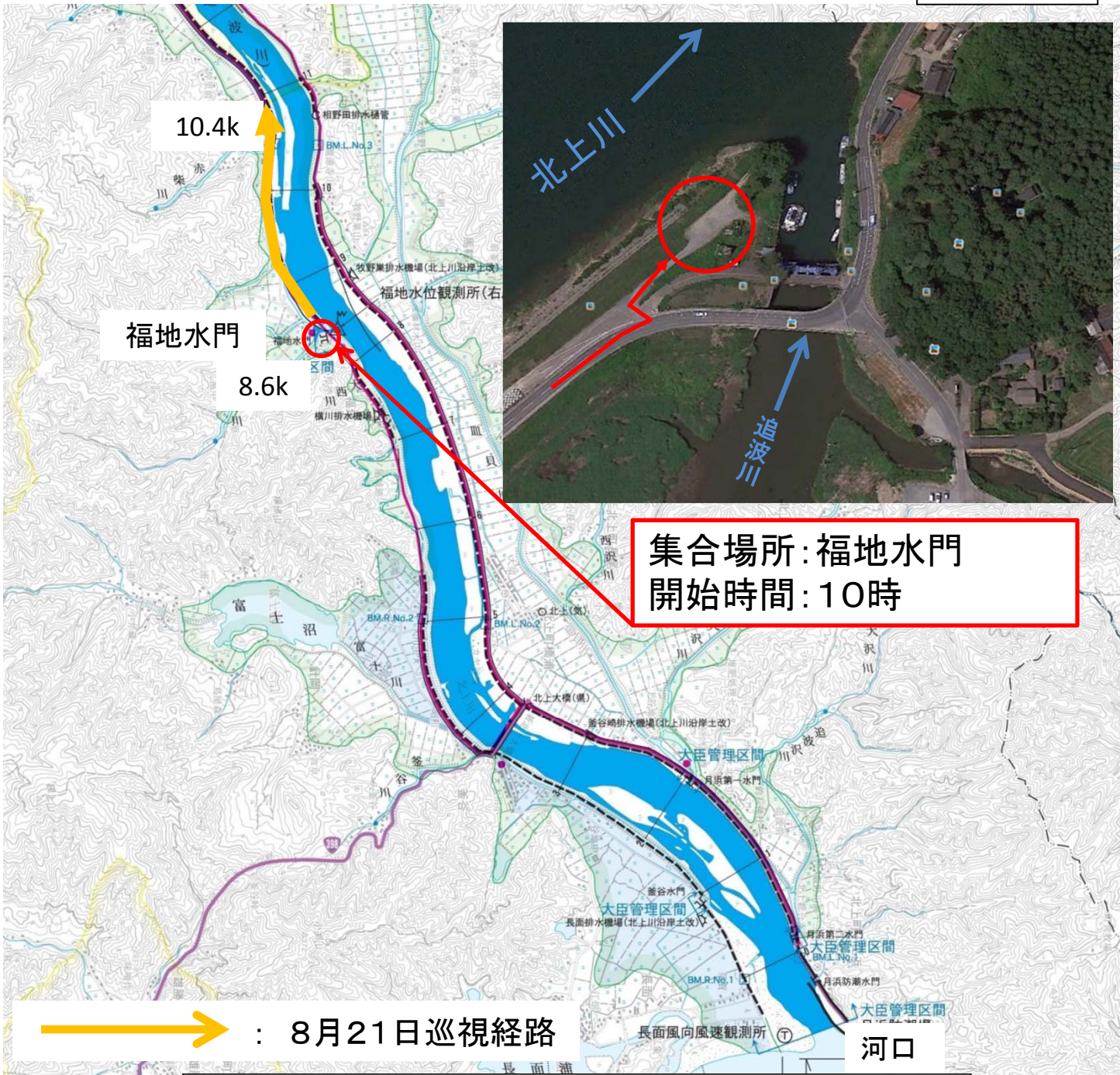
国土交通省北上川下流河川事務所

石巻市蛇田字新下沼80

電話 0225-95-0194（代表）

技術副所長 佐藤 正明（内線205）

管理課長 大平 知秀（内線331）



今回実施する徒歩点検などの『河川の巡視・点検』は、
事務所ホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス

【 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/maintenance/sisetu_mante/sisetu_mante.html 】

国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所

取り組み・活動 | 防災情報 | ごあんない | 関連リンク

情報

工事の実施
現在実施されている工事に
関連する情報はこちら

河川の計画
河川の整備計画、開発に関
連する情報はこちら

維持管理
管理施設等の維持管理に関
連する情報はこちら

一般提供
一般の方への提供募集に関
連する情報はこちら

入札情報
入札に関連する情報はこち
ら

北上川と鳴瀬川

- 北上川と鳴瀬川 概要と歴史
- 川をきれいに
- 北上川・鳴瀬川写真コンク
ール
- 復興情報かわら版「コムコム」

地域の情報

- 北上川運河交流館 水の洞窟
- 流域みどころピックス
- 地域のごあんない
- イベントスケジュール

リアルタイム更新

河川の巡視・点検イメージ図

河川施設の巡視や点検は、『河川砂防技術基準維持管理編(河川編)』によって、
方法や項目、時期や頻度などについて定められています。
各巡視や点検は、下のイメージ図のとおりです。

※イメージ図をクリックすると、巡視や点検の説明が見れます。

③河川施設の巡視、⑩許可工作物の点検

②取水施設や河川環境の巡視、③河川施設の巡視、
⑩許可工作物の点検

④船を利用した巡視

①重要水防箇所合同巡視

⑤出水時の河川巡視、
⑦地震後の点検

⑧親水施設等の点検

①車を利用した巡視

⑥徒歩点検

③河川施設の巡視、⑦地震後の点検、
⑨機械設備がある河川管理施設の点検

国土交通省 職員 | 委託業者 (土木) | 委託業者 (機械) | 操作員 | 占有者等 | 水防団員等